

中部経済新聞

2026年（令和8年）7月4日 土曜日

第4面掲載

「相互配慮と声掛け徹底を」

岩部建設と協力が会が総会

【半田】総合建設業の岩部建設（本社愛知県武豊町）と、協力会社で組織する岩部建設事業協力会（EBI、会長＝杉浦秀一、杉屋工業会長）は2日、武豊町民会館ゆめたろうプラザで総会を開いた。関係者約200人が参加した。

EBIの杉浦会長は冒頭、「この1年間、当会では人身事故はなかったが、軽微な不注意やヒヤリとしたことは多数あった。危機意識を高め、相互配慮と声掛けを徹底してほしい」と呼びかけた。

岩部建設の岩部雅人社長は「労災死者数は建設業が全産業の中で最も多い。各地のさまざまな労災事例を教訓とし、今後の仕事に

生かしてもらいたい」と強調した。また、同社が創業



あいさつする岩部社長

また、安全に著しく貢献した3社の表彰を行った。特別講演では俳優の高橋英樹氏が「人生100年時代どういきる」をテーマに語った。

100周年、EBIが設立20周年の節目を迎えたことに触れ、関係者にお礼を述べた。同社は記念ロゴの製作やホームページ改訂のほか、さまざまな記念事業に取り組んでいく方針。